

第59回宮古市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 概要

日時

令和3年8月5日（木）

午後3時00分から3時30分まで

会場

本庁舎4F 災害対策本部室

<出席者>

（本部員）市長、副市長、教育長、総務部長兼会計管理者、企画部長、市民生活部長、保健福祉部長、産業振興部長、都市整備部長、上下水道部長、危機管理監、議会事務局長、教育部長

（本部員以外）総務課長、財政課長、税務課長、企画課長、秘書課長、田老総合事務所長、新里総合事務所長（代理）、川井総合事務所長、総合窓口課長、環境生活課長、福祉課長、こども課長、産業支援センター所長、観光課長、建築住宅課長、経営課長、消防対策課長、学校教育課長、広域行政組合事務局長

（事務局）危機管理課長、危機管理課防災係長

1 開会

2 挨拶

新型コロナウイルス感染症が宮古において、感染者それから有病者、症状が出てる人が非常に多くなってきている。これは外から持ち込まれていると言ってもいいと思う。それに対して、我々ではできるだけ感染者を増やさない、早く濃厚接触者を把握してそれに対応していかなければならないと思っている。保健所としっかり連携をしながら対応していきたい。我々は危機感を持ちながら濃厚接触者、接触者をしっかり把握しながら努めてまいりたい。色々なところに出てくる可能性はある。

もうひとつ、コロナワクチンの接種をしているため、もしかしたら高齢者は症状が出てこない可能性もある。ただ、症状は出ないが感染している可能性はあるため、症状が出ないからいいという考え方にはならない。その点も注意深く対応していきたい。90%近くの65歳以上の方々はワクチン接種をしているので、重症になるという可能性はあまり高くないかもしれないが、感染が広がる可能性は非常に高いので、我々もしっかり対応していきたい。基本的に、自分の体は自分で守る。ワクチンをしたからと言ってマスクをしないで歩くとか大人数でなにかをやるとかは注意が必要であり、外部から来た人と接するときは気を付けなければならない。これが一番である。近距離で長い時間一緒にいるとか、話している時間が長いと感染の危険性が非常に高いので、外部から来る方々には十分に注意をしながら接しなければならないと思っている。いずれにせよ今、非常に宮古市は危険な状態にあるということだけは認識をしていただきたい。

3 新型コロナウイルス感染症についての状況報告

全国 PCR 検査陽性者 944,763 人（検査実施人数 18,623,176 人）

※クルーズ船を除く

※8/3.0 時現在

岩手県 PCR 検査陽性者 2,065 人（検査実施人数 94,980 人）

※8/3.15 時 00 分現在

4 協議・報告

（1）各部の活動状況報告

■保健福祉部

- ・12 歳以上の小中学生の対象者に新型コロナウイルスワクチン接種券を 8 月 5 日に発送
- ・中学 3 年生については、受験等を踏まえて、接種予約の開始を 8 月 10 日に早める

■危機管理監

- ・総合防災訓練
→8 月 29 日（日）午前 7 時 5 分～9 時
→【会場】市内の津波浸水想定区域、赤前小学校、三陸沿岸道路津軽石 P A、グリーンピア三陸みやこ
→新型コロナウイルス感染症防止対応のうえ実施

5 その他

- ・緊急を要する場合を除いて、原則県外からの業者の来訪は延期してもらうこととする。

6 閉 会